

平成 30 年 度

補正予算提案理由書

一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号)

国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)

後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)

介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)

公共下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

生活排水処理事業特別会計補正予算 (第 1 号)

笠木簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)

水道事業会計補正予算 (第 1 号)

鹿 児 島 県 曾 於 市

平成30年度曾於市一般会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市一般会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算について、歳入から説明しますと、国庫支出金は、道路橋梁費補助金の防災・安全交付金を21,243千円減額し、児童福祉費補助金の保育所等整備交付金を43,317千円追加するものが主なものです。県支出金は、農業費補助金の産地パワーアップ事業費補助金を376,571千円、食料産業・6次産業化交付金を85,000千円それぞれ追加するものが主なものです。繰入金は、財政調整基金繰入金を62,791千円減額し、諸収入は、土木費雑入の建物火災共済給付金を10,565千円、市債は、道路橋梁債の道路改良整備事業を12,100千円、小学校債の小学校施設整備事業を52,500千円それぞれ追加するものが主なものです。

歳出については、荒茶加工施設建設工事等の追加により産地パワーアップ事業を376,571千円、青汁加工施設建設工事等の追加により6次産業化支援事業を85,000千円、市有高岡団地建設工事の追加により住宅建設費を19,922千円、岩川小学校改築事業に伴う測量設計業務委託料等の追加により小学校施設整備事業を88,881千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給の増減が主なものです。

歳 入

第14款 国庫支出金 33,668千円の追加

国庫補助金は、道路橋梁費補助金の防災・安全交付金を21,243千円減額し、児童福祉費補助金の保育所等整備交付金を43,317千円追加するものが主なものです。

第15款 県支出金 525,914千円の追加

県補助金は、農業費補助金の産地パワーアップ事業費補助金を376,571千円、食料産業・6次産業化交付金を85,000千円、農林水産業施設災害復旧事業費補助金の過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金を47,933千円それぞれ追加するものが主なものです。

第16款 財産収入 1,779千円の減額

財産売払収入は、土地売払収入の住宅分譲地売払収入を1,779千円減額しています。

第18款 繰入金 62,791千円の減額

基金繰入金は、財政調整基金繰入金を62,791千円減額しています。

第20款 諸収入 12,869千円の追加

雑入は、土木費雑入の建物火災共済給付金を10,565千円、消防費雑入のコミュニティ助成事業助成金を1,800千円それぞれ追加するものが主なものです。

第21款 市債 68,800千円の追加

市債は、道路橋梁債の道路改良整備事業を12,100千円、小学校債の小学校施設整備事業を52,500千円それぞれ追加するものが主なものです。

歳 出

第1款 議会費 345千円の減額

人事異動等により職員給を345千円減額しています。

第2款 総務費 5,565千円の減額

総務管理費は、市有地浸食対策工事等の追加により普通財産管理費を3,478千円追加するものや、人事異動等により職員給を11,084千円減額するものが主なものです。

徴税費は、人事異動等により職員給を1,656千円減額しています。

戸籍住民基本台帳費は、人事異動等により職員給を3,098千円追加しています。

選挙費は、人事異動等により職員給を66千円追加しています。

監査委員費は、人事異動等により職員給を49千円追加しています。

第3款 民生費 14,849千円の追加

社会福祉費は、障害者自立支援給付支払等システム改修業務委託料の追加により障害福祉事務費を810千円追加するものや、人事異動等により職員給や各特別会計への繰出金を増減するものが主なものです。

児童福祉費は、人事異動等により職員給を14,554千円追加しています。

生活保護費は、生活保護システム改修業務委託等の追加により生活保護適正実施事業費を3,401千円追加し、人事異動等により職員給を3,522千円減額しています。

第4款 衛生費 4,822千円の減額

保健衛生費は、子ども医療費助成金の追加等により子ども医療費助成事業を1,787千円追加し、人事異動等により職員給を8,056千円減額してい

ます。

清掃費は、人事異動等により職員給を1,658千円追加し、生活排水処理事業特別会計への操出金を211千円減額しています。

第6款 農林水産業費 487,612千円の追加

農業費は、荒茶加工施設建設工事等の追加により産地パワーアップ事業を376,571千円、青汁加工施設建設工事等の追加により6次産業化支援事業を85,000千円、鶴路地区の排水路工事の追加により5,000千円それぞれ追加するものや、人事異動等により職員給を増減するものが主なものです。

林業費は、清流の森大川原峡のもくもく館エアコン設置工事等の追加により清流の森大川原峡管理費を1,252千円、渓谷の森大鳥峡の便所改修工事の追加により渓谷の森大鳥峡管理費を1,296千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給を2千円追加しています。

第7款 商工費 198千円の追加

商工費は、旧財部北中学校の排水路改修工事等の追加により企業誘致・起業創業促進対策費を947千円追加し、人事異動等により職員給を749千円減額しています。

第8款 土木費 3,815千円の減額

土木管理費は、人事異動等により職員給を2,552千円減額しています。

道路橋梁費は、市道新設改良工事の追加により市道整備事業（社会資本整備総合交付金事業）を2,059千円追加するものが主なものです。

都市計画費は、人事異動等により職員給を3,996千円減額しています。

住宅費は、人事異動等により職員給を2,956千円、市有高岡団地建設工事の追加により住宅建設費を19,922千円それぞれ追加し、地域振興住宅工事等の減額により地域振興住宅建設事業を22,002千円減額しています。

第9款 消防費 1,908千円の追加

消防費は、中谷校区のコミュニティ助成事業補助金の追加により災害対策費を1,800千円、財部方面隊中央分団の消防団詰所等駐車場借上料の追加により非常備消防費を108千円それぞれ追加しています。

第10款 教育費 86,661千円の追加

教育総務費は、旧岩川高校の樹木剪定委託料等の追加により事務局費を403千円、外国語指導助手の報酬の追加によりALT語学指導事業を160千円それぞれ追加し、人事異動等により職員給を4,586千円減額しています。

小学校費は、岩川小学校改築事業に伴う測量設計業務委託料等の追加により小学校施設整備事業を88,881千円追加し、人事異動等により職員給を43千

円減額するものが主なものです。

中学校費は、大隅中学校分の遠距離通学補助金の追加により中学校管理費を202千円追加し、人事異動等により職員給を62千円減額しています。

社会教育費は、人事異動等により職員給を499千円減額するものが主なものです。

保健体育費は、全国大会参加等補助金の追加によりスポーツ大会派遣費を1,034千円、人事異動等により職員給を697千円それぞれ追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出576,681千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ23,710,681千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、葬祭給付費の追加及び人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を9,266千円、繰越金を1,160千円それぞれ追加しています。歳出については、総務費の一般管理事務費を160千円、国民健康保険総務職員給を9,266千円、保険給付費の葬祭諸費を1,000千円それぞれ追加しています。

歳 入

第6款 繰入金 9,266千円の追加

人事異動等による職員給の追加により職員給与費繰入金を9,266千円追加しています。

第7款 繰越金 1,160千円の追加

繰越金を1,160千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 9,426千円の追加

総務管理費は、レセプト保管用引違書庫購入費の追加により一般管理事務費を160千円、人事異動等により国民健康保険総務職員給を9,266千円それぞれ追加しています。

第2款 保険給付費 1,000千円の追加

葬祭諸費は、葬祭給付費の追加により葬祭費を1,000千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出10,426千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,496,717千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、一般会計繰入金を10,388千円減額し、歳出については、後期高齢者医療総務職員給を10,388千円減額しています。

歳 入

第4款 繰入金 10,388千円の減額

人事異動等による職員給の減額により人件費繰入金を10,388千円減額しています。

歳 出

第1款 総務費 10,388千円の減額

人事異動等により後期高齢者医療総務職員給を10,388千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出10,388千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ565,889千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市介護保険特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、繰入金を3,197千円減額し、歳出については、人事異動等により介護保険総務職員給を3,197千円減額しています。

歳 入

第6款 繰入金 3,197千円の減額

人事異動等による職員給の減額により人件費繰入金を3,197千円減額しています。

歳 出

第1款 総務費 3,197千円の減額

人事異動等により介護保険総務職員給を3,197千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出3,197千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ5,481,272千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、無停電電源装置取替修繕料の追加及び人事異動等によるもので、歳入については、繰越金を1,788千円追加し、歳出については、施設管理費を1,806千円追加するものが主なものです。

歳 入

第5款 繰越金 1,788千円の追加
繰越金を1,788千円追加しています。

歳 出

第1款 公共下水道事業費 1,788千円の追加
無停電電源装置取替修繕料の追加により施設管理費を1,806千円、人事異動等により施設管理職員給を4千円追加し、下水道総務職員給を22千円減額しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出1,788千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ197,950千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、国庫支出金の交付決定や人事異動等によるもので、歳入については、国庫支出金を5,777千円、一般会計繰入金を211千円それぞれ減額し、市債を5,800千円追加しています。歳出については、生活排水処理職員給を211千円減額し、予備費を23千円追加しています。

歳 入

第3款 国庫支出金 5,777千円の減額

交付決定により浄化槽市町村整備推進事業費国庫補助金を5,777千円減額しています。

第6款 繰入金 211千円の減額

人事異動等による職員給の減額により、一般会計繰入金を211千円減額しています。

第9款 市債 5,800千円の追加

財源組替により下水道事業債を5,800千円追加しています。

歳 出

第1款 総務費 211千円の減額

人事異動等により生活排水処理職員給を211千円減額しています。

第4款 予備費 23千円の追加

財源調整により予備費を23千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出188千円を減額し、予算総額は、歳入歳出それぞれ112,491千円となります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正は、人事異動等によるもので、歳入については、繰越金を30千円追加し、歳出については、簡易水道職員給を30千円追加しています。

歳 入

第5款 繰越金 30千円の追加

人事異動等による職員給の追加により、繰越金を30千円追加しています。

歳 出

第1款 簡易水道事業費 30千円の追加

人事異動等により簡易水道職員給を30千円追加しています。

以上で、概要の説明を終わりますが、補正予算は、歳入歳出30千円を追加し、予算総額は、歳入歳出それぞれ18,234千円となります。
よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

平成30年度曾於市水道事業会計補正予算（第1号）

平成30年度曾於市水道事業会計補正予算第1号を提案しますが、今回の補正予算の収益的支出は、人事異動等による職員給与費等の減額により8,087千円減額しています。

収 益 的 支 出

第1款 水道事業費用 8,087千円の減額

営業費用のうち、原水及び浄水費は、人事異動等により手当を95千円減額し、法定福利費を41千円追加しています。

配水及び給水費は、人事異動等により法定福利費を35千円追加するものが主なものです。

総係費は、人事異動等により手当を3,875千円減額するものが主なものです。

以上で、概要の説明を終わります。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。